

平成29年度



11月の園だより

新城市立八名こども園



園近くの柿畑の柿も色づき、落葉が園庭や歩道に舞い散り日に日に秋が深まっています。朝夕は寒さがひとしお身に染みるようになりましたが、日中は過ごしやすく子どもたちは「いってきます！」と言って散歩に出かけたり、戸外で遊ぶことを楽しんでいます。今月もひとり一人が充実して過ごせるように援助していきたいと思えます。

11月の行事予定

1日	水	祖父母参観 13:00~
7日	火	英語で遊ぼう
10日	金	八名小学校就学時健康診断
13日	月	庭野小学校就学時健康診断
15日	水	歯科検診 13:00~
29日	水	避難訓練
30日	木	誕生会



秋になり子ども達の食欲も、もりもりとなってきましたが、そんな食事に欠かせないのが「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつです。「いただきます」には生き物の命をいただくという意味があり「ごちそうさま」は、食事を用意するために「馳走」して食材を集めるようすからきた言葉のようです。食事の時は家族で話をしながらいろいろな人に感謝していただきます。



※今月は絵本の読み聞かせはお休みです。

12月1日（金）に発表会総練習を予定しています。



たくさんの秋みつけたよ

9月の奉仕作業にご協力していただきありがとうございました。

園内がきれいになり無事運動会を迎えることができました。



ぞう組

ある日のぞう組...。「今週はトイレのスリッパそろえよう！強化週間です！」と、突然言った担任。理由はスリッパがぐちゃぐちゃだったわけではなく、何も言わなくても一日ずっときれいにそろえられていたからです。言われなくてもできた...。すごいで！みんな！！



いす組

運動会前にはあまり参加しなかった子ども達が参加するようになり人数が増えたドロケイ。「グッとパーであわせ」鬼を決める手段がジャンケンから変わりました。始める前に「パー出すで」と宣言する子ども達。全員がパーを出すので役が決まらなくなってしまうことが...。何度かやるうちに「パーは勝ちだから決められる」とドロケイの役割を決めることができることに気がついたA君。あそびのやりとりの中で子どもが自分で気づいた瞬間でした。



うさぎ組

「先生！！くり落ちてるよ」と言ってA君が見せてくれたのは、大人なら見過ごしてしまうような潰れた栗。「くりケーキ作ろうよ！」とのB君の一声で、潰れた栗もケーキの材料になりました。ケーキ作りが始まると「くりジュースもできたよ。」とジュース、クッキーなどいろいろなデザート作りが始まりました。何でもあそぶ物に変身させる子どものアイデアを大切にしていきたいです。



ぱんだ組

戸外での砂あそびが大好きなぱんだ組の子ども達。砂場に穴を掘りできたお風呂には「葉っぱを入れよう。」ということになり、園内の枯葉集めが始まりました。枯葉のカサカサした感触を身体中で感じることができました。また泥だんご作りもまだまだ人気があり、男の子たちも優しく丁寧に作り上げています。好きなあそびを通じて友だちとのかかわりが広がりつつあります。



こあら組

「先生！まほうのステッキにみつあみつけて！」とAちゃん。「私が教えてあげるよ！」とBちゃん。「先生剣をつくって！」とC君。「私がやってあげる！」とDちゃん。友だちに積極的に声をかけ言葉のやりとりを楽しんだり、それぞれが工夫して製作をする姿がみられます。教えてもらったり作ってもらった子は「ありがとう！」とにっこり。友だちっていいね！



いちご組

散歩が大好きないちご組。その中で小さな秋の訪れを発見しました！ある日歩いていた途中急にしゃがみこんだA君。保育者はどうしたのかな？とA君の手のひらをのぞきこむと...。A君「ドングリがあった！」その後みんなで沢山のドングリを夢中になって拾い大満足でした。その日の夜、A君のお家では洗濯をするとズボンのポケットから大量のドングリが出てきたそうです（笑）



ひよこ組

避難者に乗ってお散歩に行くことが多かったひよこ組ですが、最近は、先生と手を繋いで歩いたり、いちご組さんと一緒に誘導ロープを握って歩ける子も増えてきました。歩いてみると、いつもと目線が違うためか、草花や生き物によく気がつくようになり「バッタ」と言ったり、花を握りながら歩く姿が見られ、いろいろ発見したり自然に親しむ様子に成長を感じられます。